



尚

ふじの なおゆき 昭和11年生まれ 血液型/AB型

9月17日に東京の有楽町朝日ホールで 開かれた第53回全国俳句大会(公益社団 法人俳人協会主催)で、本市の藤野尚之さ んの句が大会賞に次ぐ秀逸賞に選ばれまし た。句は「泣きながら なまはげの藁 抜く 児かな」。子どものしたたかさを詠んだ句 です。同大会には数年前から投句してい て、昨年は特選に選ばれました。俳句を始 めた頃は仲間に「こんなの俳句じゃない」 と言われたことも。それからは「1日最低 10 句を作るまで寝ない」と心に決めまし た。「人がご飯を食べて元気になるように、 句を詠むと元気になる」。藤野さんにとっ て俳句は「人生の友」と言えます。



米川公民館の俳句教室で講師を務める藤野さん(右)。 句教室の皆さんとの活動も大きな力になっています

今月の表紙





た楽天イーグルス選手トークショー 島選手と交流。直接指導も受けました。 球チームの子どもたちが銀次選手・岡 (登米村田製作所主催)。 市内の少年野 ◀2月10日に登米総合体育館で開かれ

編集室から

今年は未年。何だか暖かなイメージ じています。 す。2015年がスタートしました。 募作品のレベルが上がっていると感 担当3年目になりますが、 体の方々と参加しました。 ▼2014ふるさとCM大賞の発表 ですね。ヒツジのような穏やかな年 から。ぜひお楽しみください。(遠藤) 審査会(12月2日)に、制作した2団 あけましておめでとうございま 放送は1月3日の夕方 年々、 私自身は



寒いと外に出るのが嫌になります

今年は、ここ数年していなかつ

思います。

皆さんも運動をして健康

たスノーボードで体を動かしたいと

管理に気を付けましょう。 (田代)

ので、よろしくお願いします。(佐藤)

より良い広報紙を目指し頑張ります になるといいなと思います。本年も

▼あけましておめでとうございま

皆さんいかがお過ごしですか